

【沿革の概要】

昭和 25 年	4 月	東京都豊島区立富士見台小学校として設置	23 年	3 月	健康づくり優秀学校(学校給食分野)
	11 月	校章制定・新校舎完成・入学式举行	24 年	1 月	区教育研究校「地域連携」発表会
26 年	11 月	区教育研究校「体育」発表会		11 月	文部科学大臣「学校給食表彰」
28 年	2 月	区教育研究校「社会科」発表会	25 年	3 月	学校ピオトープ建設 区教育研究奨励校
30 年	11 月	区教育研究校「国語」発表会	26 年	4 月	豊島区 ISS 認証取得推進校指定
33 年	2 月	都研究協力校「国語－読解指導－」発表会	27 年	1 月	東京都教職員互助会ふれあい感謝状 21 受賞
33 年	7 月	プール落成式举行		12 月	東京都健康づくり
35 年	11 月	創立 10 周年記念式典举行 校歌制定	28 年	2 月	インターナショナルセーフスクール国際認証取得
37 年	3 月	区教育研究校「音楽」発表会		3 月	プール改修
44 年～50 年		第一次から第三次に亘って新鉄筋校舎竣工	29 年	1 月	区研究推進校「安全教育」発表会
50 年	11 月	創立 25 周年記念式典・校舎落成記念式典		4 月	オリンピック・パラリンピック教育アワード校 認定
58 年	10 月	区環境衛生優良校受賞	30 年	2 月	校舎外壁・かがやきルーム・トイレ等改修
	11 月	区教育研究校「算数」発表会		4 月	区研究奨励校（オリバラ教育）研究報告会
60 年	10 月	区学校保健会賞受賞			オリンピック・パラリンピック教育アワード校 認定
62 年	12 月	区教育研究校「国語」発表会			「プログラミング教育」研究協力校指定
平成 4 年	11 月	区教育研究校「体育」発表会		11 月	体育館外壁・保健室・トイレ等改修
6 年	4 月	ボランティア活動普及事業協力校	31 年	1 月	インターナショナルセーフスクール国際認証取得
11 年	1 月	区教育研究校「生活科・社会科」発表会		2 月	区研究奨励校（豊島ふるさと学習）研究報告会
12 年	12 月	創立 50 周年記念式典举行		4 月	「プログラミング教育」研究協力校指定（2 年目）
15 年	2 月	区教育研究校「聞く・話す」発表会	令和 2 年	2 月	東京都教職員研修センタープログラミング教育研究協力校研究報告会
16 年～17 年		耐震工事と普通教室の冷房設置		4 月	令和 2 年度 3 年度豊島区教育委員会研究開発指定校
19 年	2 月	区教育研究校「国語（書く）」発表会		11 月	創立 7 0 周年記念式典举行
	8 月	校庭舗装改修		12 月	東京都健康づくり功労校 優秀校
	12 月	東京都健康づくり優良学校受賞	令和 3 年	10 月	豊島区研究開発指定校「主体的・対話的で深い学びを実現する授業づくりを目指して～問題解決的な学習過程の充実～」研究発表会（オンライン）開催
21 年	12 月	正門改修・特別支援教室開設			
22 年	10 月	創立 60 周年記念式典举行	令和 4 年	1 月	学校図書館、家庭科室改修
23 年	3 月	給食室・理科室改修 特別教室冷房化 文部科学省 読書活動優秀実践校	令和 5 年	1 月	インターナショナルセーフスクール国際認証（再々認証取得）

【児童数（5 月 1 日現在）】

学級数		第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年	第 4 学年	第 5 学年	第 6 学年	合計
児童数	男 子	3 9	2 0	2 0	2 3	2 2	3 4	1 5 8
	女 子	3 6	2 8	2 3	2 5	2 5	2 7	1 5 4
	計	7 5	4 8	4 3	4 8	4 7	6 1	3 2 2

【生活時程】

登校時刻	8 時 10 分 ～ 8 時 20 分
朝会・集会・ チャレンジタイム	8 時 25 分 ～ 8 時 40 分
1校時	8 時 45 分 ～ 9 時 30 分
2校時	9 時 35 分 ～ 10 時 20 分
中休み	10 時 20 分 ～ 10 時 35 分
3校時	10 時 40 分 ～ 11 時 25 分
4校時	11 時 30 分 ～ 12 時 15 分
給 食	12 時 15 分 ～ 13 時 05 分
昼休み	13 時 05 分 ～ 13 時 20 分
清 掃	13 時 20 分 ～ 13 時 35 分
5校時	13 時 40 分 ～ 14 時 25 分
6校時	14 時 30 分 ～ 15 時 15 分
下校時刻 ＊清掃のない日は 異なります。	4時間授業 13 時 20 分
	5時間授業 14 時 40 分
	6時間授業 15 時 30 分

【学校医・薬剤師】

内 科	保坂 辰樹	南長崎 1-25-26 ファーマシティII2F
歯 科	黒田 亘一朗	南長崎 3-38-2
眼 科	長松 健二	南長崎 1-25-26 ファーマシティII2F
耳鼻科	田中 伸明	目白 5-4-7
薬剤師	奥平記久子	南長崎 1-25-25



校 歌	
作 詞 石 森 延 男 作 曲 團 伊 玖 磨	
一 わかき眼に うつる雲 望みは高く おおらかに いたわりあひて はればれと 日に日に進む たのしさよ わが学びやは 幸あふれ その名も清ら 富士見台	
二 いちようのごとく 静かにて あらし吹くとも たじろがず 正しき道を ましぐらに ともに学ぶよ 新しく わが学びやは 幸あふれ その名も清ら 富士見台	
三 雪の形は それぞれに 光りこもりて きらきらと われらは個性 育てつつ あすのよき日を 願はばや わが学びやは 幸あふれ その名も清ら 富士見台	

豊島区立富士見台小学校

〒171-0052 東京都豊島区南長崎 1－1 0－5
電 話 03－3953－6472・6473
FAX 03－5982－0852
E-mail Hujimidai-e@city.toshima.ed.jp
交 通 西武池袋線椎名町駅から徒歩4分





みんな笑顔の1年生を迎える会



事故ゼロ継続 交通安全教室



地域の伝統 長崎獅子舞



力いっぱい頑張る 運動会



協力して活動するたて割り班

1学期の主な行事

- ・入学式
- ・新入生交通安全教室
- ・はたらく消防の写生会
- ・1年生を迎える会
- ・ごみゼロデー
- ・運動会
- ・日光移動教室
- ・3世代交通安全教室
- ・歯みがき指導
- ・TSS ホップ集会
- ・学校保健委員会
- ・体力テストデイズ

2学期の主な行事

- ・富士五湖移動教室
- ・学校参観週間
- ・富士見台フェス
- ・セーフティ教室
- ・SDGs チャレンジ ウィーク
- ・安全ウィーク
- ・展覧会
- ・75 周年記念集会
- ・TSS ステップ集会
- ・地域清掃



3世代交通安全教室の実施



毎学期実施する TSS 集会
(IA | S.S 集会)



地域をきれいにする 清掃活動



気持ちを1つに 学習発表会



区民ひろば富士見台での発表

教育理念

すべての教育活動は、子供のためにある。
すべての教職員は子供とともにあり、心豊かにたくましく生きる子供を育てる。

学校教育目標

元気いっぱい さわやか笑顔 かがやくひとみで 未知にチャレンジ

目指す学校像

- 児童が毎日登校したくなる学校
- 保護者が安心して子供を通わせられる学校
- 地域が誇りに思う学校
- 教職員が元気な学校

目指す児童像

- 友達と関わり合いをもち仲良く遊ぶ児童
- 何事にも興味・関心をもち、自ら学ぶ児童
- 自分・他者・地域を大事にする児童

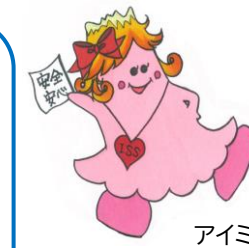
目指す教師像

- 児童・保護者・地域の信頼に応える教師
- 教育のプロとして授業で勝負する教師
- 職層に応じた役割を果たし、組織に貢献する教師
- 働き方を自己改革し、人生を充実させる教師

教育目標具現化のための指導の重点

- 1 安全安心な学校生活を送るための取組
- 2 体力向上の取組（学校独自の準備体操、ストレッチ、持久走等）
- 3 学校図書館の積極的な活用
- 4 環境教育（SDGs）の推進

キャラクター



アイミー



フジミー

教育目標を達成するための4つの基本方針

「元気いっぱい」な児童の育成のために

- ・授業や体育的活動から、運動の日常化を図り、スポーツに親しむ習慣を養い、体力の向上を図ります。
- ・ISS の認証校としての実践を継続し、安全な学校の仕組みづくりについて一層の充実を図るとともに情報発信を行います。児童には、危険に対しての対応力や実践力を高め、「自分の命は自分で守る」という意識をもたせます。

「さわやか笑顔」な児童の育成のために

- ・コミュニケーション力を高める土台づくりとして、「挨拶・笑顔・感謝」を大切にします。
- ・挨拶ができる児童、「はい」と返事ができる児童を育てます。
- ・日頃から笑顔を心がけ、分け隔て無く友達と接する児童を育てます。
- ・感謝の気持ちを常にもち「ありがとう」と伝えられる児童を育てます。

「かがやくひとみ」の児童の育成のために

- ・学習の基盤となる「意欲」を高め、「話をしっかり聞く力」や「自分の考えをもつ力」を伸ばし、「主体的・対話的で深い学び」ができる児童の育成を図ります。
- ・校内研究として、「豊かな人間性や規範意識」の育成に向け、道徳の時間を核として、学校教育全体で道徳教育に取り組みます。よく考え、議論する学習を通じて、児童の道徳的判断力及び実践力を育みます。

「未知にチャレンジ」する児童の育成のために

- ・身近な環境に着目し、自ら疑問を見だし、調べ、まとめ、表現する活動を通して、よりよい未来環境に向けて自分ができることを実践する力を育みます。
- ・学校図書館を有効活用し、読書に親しみ楽しみを見いだすことや知識が広がることの喜びを通して、読解力、表現力を高めます。